

平成 28 年 9 月 27 日

各 位

会 社 名 燦ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 野呂 裕一
(コード番号 9628 東証第一部)
問合せ先 常務執行役員(IR 担当) 鈴江 敏一
(TEL 06-6226-0038)

新たな事業の開始に関するお知らせ

このたび当社は、本年 4 月 6 日に公表しました中期経営計画における新規事業への取り組みの一環として、下記のとおり新たな外食事業の開始を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業開始の趣旨

新たに開始する外食事業は、ラーメン店の直営事業です。(10 月 17 日大阪市西区に 1 号店をオープン)

当社グループでは、平成 13 年 4 月から、(株)公益社の関西圏での葬儀に提供する料理の一部内製化を開始し、その後、日本料理店「なごみ庵きたはま」の屋号で予約制のレストラン事業も運営しております。

このようにグループを支える柱の一事業として従来取り組んできた料理・飲食事業を、ラーメン店事業に多角化することにより、さらなる発展の突破口としていきたいと考えております。

本ラーメン店事業は、低投資・低固定費型の事業であり、売上高営業利益率についても、葬儀事業を中心とする現状のグループ全体のそれと同等水準を目指しうる事業です。

さらに、出店候補エリアの選定、店舗物件の探索・契約交渉において、当社は中核事業で培ってきた経験とノウハウを駆使するほか、ホスピタリティの精神でお客様をもてなす教育研修ノウハウを本事業の人材教育にも活かしてまいります。

2. 新たな事業の概要

(1) 基本コンセプトとその背景

- これまで日本料理の提供を通じて培ってきた知識や技術を活かし、さらに新しい「食」の提供にチャレンジする。
- 食材の生産者のもとより、器や箸のつくり手や調理・店舗スタッフなど、この一鉢に辿りつくまでに関わった多くの人たちの想いが詰まった一鉢をお客様に提供する。

当社グループの料理事業は「日本料理の心」を大切にしてきました。そして“食”の事業に

携わる者として、良い食材に恵まれたことへの感謝、日本の四季折々の豊かな自然環境への感謝を忘れないようにしています。本事業にも、この心で取り組んでまいります。

(2) 当該事業を担当する部門

グループの料理事業を担う 100%子会社の「エクセル・サポート・サービス株式会社」(以下、E S S C) の料理部の一事業として運営します。

(3) 当該事業の開始における投資額

(1号店の場合) 約 17 百万円 (主に工事費、厨房設備・備品費等。なお、店舗は賃貸借物件)

(4) 今後の見通し

平成 29 年 3 月期には、1 号店 (平成 28 年 10 月)、2 号店 (平成 29 年 1 月) をオープンさせる予定ですが、営業日数が少ないため売上高は 22 百万円にとどまり、営業損益は、初期投資負担により赤字 (▲ 7 百万円) になると想定しております。(影響額は軽微ながら、今期業績予想に織り込み済み)

次年度以降、新たな出店のコストを吸収しつつ、黒字化を目指します。

なお、3 号店以降の出店については、1 号店、2 号店の実績を検証し、その上で適切に判断してまいります。

以上